

求人

匿名の求職については書面[V番号明記]で
 本会総務部までご照会下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/kyujin.html> をご参照下さい。

V10279

静岡大学大学院工学領域化学バイオ工学系列教員公募

募集人員: 助教1名。専門分野: 化学工学。応募資格: 1. 着任時に博士の学位を有すること(学位取得見込みの方を含みます)、2. 化学工学を専門とする方、3. 学部および大学院の実験・演習を担当でき、教育と研究に意欲的であること、4. 孔 昌一教授と協力して新分野(炭素ナノ材料等)を開拓できる方、学科内の化学工学分野の教員と協力し、教育と研究に熱心に取り組んでいただける方。着任時期、任期: 平成30年10月1日以降、任期5年(学内審査により5年後に任期なしポストへ移行することが可能)。提出書類: 詳細はHP (<http://www.shizuoka.ac.jp/recruit/>) を参照のこと。応募締切: 平成30年6月29日(金)必着。書類送付先・問合せ先: 432-8561 浜松市中区城北3-5-1 静岡大学大学院工学領域化学バイオ工学系列 助教教員選考会議委員長 孔 昌一 電話/FAX(053)478-1174 E-mail: kong.changyi@shizuoka.ac.jp

V10284

北海道大学触媒科学研究所教員公募

募集人員: 准教授1名。所属: 高分子機能科学研究部門(教授 中野環)。専門分野: 高分子科学。担当授業: 大学院総合化学院の教育を担当。応募資格: 博士の学位。着任時期: 平成30年8月1日。選考方法: 書類および面接審査。提出書類: 履歴書、研究業績、研究概要等(詳しくは下記HPを参照のこと)。応募締切: 平成30年5月1日(火)必着。書類送付先: 001-0021 札幌市北区北21条西10丁目 北海道大学触媒科学研究所長 電話(011)706-9103 FAX(011)706-9110 E-mail:

directorhr2@cat.hokudai.ac.jp

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/>。問合せ先: 001-0021 札幌市北区北21条西10丁目 北海道大学触媒科学研究所 教授 中野環 電話(011)706-9155 FAX(011)706-9156 E-mail: tamaki.nakano@cat.hokudai.ac.jp

V10286

名古屋大学大学院理学研究科物質理学専攻(化学系)教授公募

募集人員: 教授1名。所属: 名古屋大学大学院理学研究科物質理学専攻(化学系)。専門分野: 広い意味での無機化学。常勤(裁量労働制)。本学規定による。応募資格: 博士の学位を有し、熱意をもって新しい研究領域を開拓する研究者。無機化学などの講義を担当できる方。着任時期、任期: 平成31年4月1日、任期なし。提出書類: 詳細はHP (http://www.nagoya-u.ac.jp/employment/upload_images/180205_sci_1.pdf) を参照のこと。応募締切: 平成30年5月6日(日)必着。書類送付先・問合せ先: 464-8602 名古屋市中区千種区不老町 名古屋大学大学院理学研究科物質理学専攻 主任教授 阿部 洋 電話(052)789-2490 E-mail: jinji-chem@chem.nagoya-u.ac.jp

V10287

東京大学物性研究所特任助教

募集人員: 特任助教1名。所属: 凝縮系物性研究部門森研究室。専門分野: 分子の自由度に着目した分子性物質の開発、および物性・機能性の開拓。公募情報詳細は、東京大学物性研究所HP中「人事公募」ページを参照。応募資格: 修士課程修了、または同等以上の能力。着任時期、任期: 決定後早期、任期5年間。提

出書類: 履歴書、業績リスト、主要論文の別刷、所属長・指導教員による応募者本人についての意見書、研究業績の概要。応募締切: 平成30年4月27日(金)。書類送付先: 277-8581 柏市柏の葉5-1-5 東京大学物性研究所 総務係 電話(04)7136-3207 FAX(04)7136-3216 E-mail: issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp 書類提出方法について、HPを必ず確認すること。問合せ先: 同上 東京大学物性研究所凝縮系物性研究部門 教授 森 初果 電話(04)7136-3444 E-mail: hmori@issp.u-tokyo.ac.jp

V10288

福岡大学理学部化学科助教公募

募集人員: 助教1名。所属: 機能生物化学グループ(教授: 山口武夫*, 倉岡 功, 准教授: 福田将虎(平成30年4月1日着任予定), 助教: 塩井成留実, 永留重実, 教育囑託: 田中英彦* 在任, *平成31年3月31日退職予定)。専門分野: 生物化学(タンパク質レベルでの生物機能に関する研究)。担当: 一般化学実験, 生物化学実験, 卒業論文および修士論文の指導補助など。応募資格: 博士の学位を有し(着任時に取得可能な方を含む)、教育活動に意欲的に取り組むとともに、倉岡 功教授と協力して化学的なアプローチで生物化学分野の研究を推進できる方。着任時期: 平成31年4月1日。提出書類: (1)履歴書(写真添付)、(2)研究業績リスト(原著論文、著書、紀要、総説、その他、外部資金獲得状況に分類)、(3)主要論文別刷(またはコピー)3編以内、(4)これまでの研究概要と今後の教育・研究に対する抱負(2,000字以内)、(5)所見を求め得る方2名の氏名と連絡先。応募締切: 平成30年6月1日(金)[消印有効]。書類送付先: 814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1 福岡大学理学部化学科 主任 祢宜田啓史 電話(092)871-6631(内線6214) E-mail: negita@fukuoka-u.ac.jp <http://www.sci.fukuoka-u.ac.jp/chem> 封筒に「機能生物化学グループ教員応募書類在中」と朱書の上、簡易書留で郵送のこと(応募書類は選考のみに使い、返却しませんのでご了承下さい)。問合せ先: 福岡大学理学部化学科 倉岡 功 電話(092)871-6631(内線6222) kuraoka@fukuoka-u.ac.jp <http://funcbio.com> その他: 福岡大学は男女共同

参画を推進しています。

V10289

(国研)農業・食品産業技術総合研究機構若手任期付研究員募集

募集人員: 任期付研究員1名。所属: 高度解析センター生理活性物質解析チーム。専門分野: 食品の製造・加工・調理により生じる有機化学物質の解析・評価、食品の加熱により生じる有害化学物質の低減技術開発を担い、質量分析や核磁気共鳴等の機器分析手法を駆使した研究に関する経験と高度な知識を有する方。応募資格: 博士の学位を有する方または取得見込の方。着任時期、任期: 平成30年10月1日、任期は原則3年。提出書類: 履歴書、研究業績、推薦書等。応募締切: 平成30年4月23日(月)。書類送付先・問合せ先: 305-8666 つくば市観音台3-1-1 農研機構本部人事部採用担当 電話(029)838-7947 E-mail: saiyoh@naro.affrc.go.jp 詳細はHP (<http://www.naro.affrc.go.jp/acquisition/index.html>) を参照。

V10290

分子科学研究所助教公募について

募集人員: 助教1名。所属: 光分子科学研究領域光分子科学第二研究部門。専門分野: レーザー光を用いて原子・分子およびその集合体の量子ダイナミクスを観測・制御するための実験研究。詳細は以下の分子科学研究所 Web サイトを参照。



V10291

埼玉県警察(科学捜査研究所)職員募集

採用予定人員: 1名。職務内容: 毒物および薬物の鑑定並びに研究業務。受験資格: 化学系、工学系、薬学系および農学系学科等の大学を卒業(見込みを含む)した人。受験資格詳細、応募締切等: 埼玉県警察HP (<http://www.police.pref.saitama.lg.jp>) 採用案内をご覧ください。問合せ先: 埼玉県警察採用センター 電話(048)832-0110

“求人・求職”欄への投稿について

①原稿締切日と掲載月

- (1) 原稿締切日は毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号（1 日発行）に掲載されます。
例）1 月 25 日締切 → 3 月号（1 回のみ）
- (2) 同一原稿の複数回掲載については**年 3 回**（当会の年度 3 月～翌年 2 月）までとします。
複数回掲載を希望する場合はフォーマット内の連続掲載希望欄に希望月を入力して下さい。

②求人欄のスタイルと字数、掲載料、超過料金

- (1) **行タイプ**：制限字数 **16 字×25 行**（400 文字以内：表題含む）

【掲載料金】

大学官公庁	無 料	(上記字数以内)
法人正会員	15,000 円	(上記字数以内)
法人会員外	30,000 円	(上記字数以内)

注意 1：制限字数を超えた場合は、大学官公庁、法人、法人外にかかわらず**超過料金**が加算されます。

注意 2：空白行も字数カウントに含まれます。**できるだけ制限字数以内に原稿を作成して下さい。**

注意 3：15 口以上の法人正会員は**年 3 回**、15 口未満の法人正会員は**年 1 回**（当会の年度 3 月～翌年 2 月）を無料とします。ただし字数超過の場合は**超過料金**が発生いたします。

注意 4：件数に関係なく字数が超過した場合は、**超過料金**が発生いたします。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	401 文字目～ 464 文字目まで (～4 行)	465 文字目～ 528 文字目まで (～8 行)	529 文字目～ 592 文字目まで (～12 行)	593 文字目～ 656 文字目まで (～16 行)	657 文字目以上～ 16 文字(1 行)ごとに 追加料金発生
超過料金	+2,500 円	+5,000 円	+7,500 円	+10,000 円	+ @1,000 円

(2) 枠組タイプ

【制限字数・掲載料金】

制限字数	料金
28 字×23 行 (644 文字以内：表題含む)	40,000 円

注意 1：空白行も字数にカウントされます。改行はできるだけ避けて作成して下さい。

注意 2：大学・官公庁・法人会員・法人会員外に関わらず一律の掲載料金となります。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	645 文字目～ 672 文字目 (～1 行)	673 文字目～ 700 文字目 (～2 行)	701 文字目～ 728 文字目 (～3 行)	729 文字目～ 756 文字目 (～4 行)	757 文字目以上～ ※左記加算方法参照 28 字(1 行)ごとに + @2,500 円加算
超過料金	+2,500 円	+5,000 円	+7,500 円	+10,000 円	+ @2,500 円加算

③求職欄 (本会会員専用)

制限字数	料金
16 字×5 行 (80 文字以内)	無料 (年 3 回まで)

注意 1：字数超過は認められません。

注意 2：会員外の方はご利用になれません。

注意 3：求職欄へ投稿された原稿は**自動的に匿名掲載**にいたします。

④原稿作成と投稿方法

- (1) 原稿は URL：(http://www.chemistry.or.jp/news/kyujin.html) の専用投稿フォーマットを使用し原稿を作成、投稿して下さい。
- (2) 専用フォーマット使用方法
- A) 「求人欄」または「求職欄」を指定して下さい。
- B) 「求職欄」へ投稿希望される方は、必ず「会員番号」を入力して下さい。
- C) 「求人欄」へ投稿希望される方は、必ず掲載スタイル「行タイプ」または「枠組タイプ」を指定して下さい。
- D) 投稿の際は必ず「通常の掲載月 (1 回のみ)」または「複数回掲載」のどちらを希望するか指定して下さい。また、「複数回掲載」を希望された方は、2 回目、3 回目の欄に何月号に掲載を希望するか入力して下さい。
例 1) 1 月 25 日締切 → 3 月号, 4 月号
例 2) 1 月 25 日締切 → 3 月号, 5 月号, 7 月号

E) 数字、英文字は半角で入力して下さい。

F) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ；アカサ、記号（約物）；、。〔（／等
- ・ローマ数字；I II III IV, 丸数字；①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ、全角記号、アルファベットの I, V, X を組み合わせてローマ数字を表現。
 - ・文字の代わりに (1) (2) の表記を使用。
 - ・組文字は全角 (株) (有) mm での表記にする。
- G) 原稿の字数が限られております。最低必要事項のみ記載し、詳細は URL アドレスなどを掲載し、できるだけ簡素に作成して下さい。
- H) 平成 17 年 10 月より雇用対策法が改正され、募集年齢制限が禁止されております。原稿内に募集年齢を記載することが原則できませんのでご注意ください。
- I) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール（受付番号付）に●印の指示を行い送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- J) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML 形式）をして下さい。

【見本】上付；P²⁺→P^{2 +}

下付；CO₂→CO₂

イタリック；italic→<I> italic</I>

- (3) 原稿の作成が終了したら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。
- (4) 投稿原稿の字数を必ず確認して下さい。制限字数を超過している場合は、超過料金表に基づき例外なく超過料金をご請求申し上げます。投稿後の校正はできませんので十分ご注意ください。
止むを得ず大幅な修正が発生した場合は、⑦をご確認下さい。

⑤自動受理通知メール

- A) 電子投稿が完了すると、受理通知を発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が送信されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。
- B) この受理通知は通知専用になります。投稿後この E-mail 宛に質問や再投稿原稿を添付しても、システム上認識されませんのでくれぐれもご注意ください。質問や再投稿などは⑨をご確認の上、指定された手段をご利用下さい。

⑥投稿された原稿は、機関誌掲載月と同月に本会ホームページ「化学と工業」内の関連リンク「最新の求人」に同様の原稿が PDF 版として公開されます。

⑦送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①当月 25 日まで；URL フォーマットの「その他連絡事項欄」に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差し替えの旨を表記し、再度送信して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛の旨をご通知下さい。

②26 日以降は原則として訂正はできません。

③本会は求人・求職欄の機密は厳重に守ります。なお、求人・求職欄を利用された結果に対する一切の責任は負いません。

⑨問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話 (03) 3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話 (03) 5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp

【請求に関する問合せ】

日本化学会総務部 電話 (03) 3292-6162